

～ ふるさととつながり、仲間とともに“在りたい未来”を創造する建屋っ子の育成 ～

建小 NEWS

養父市立建屋小学校 学校だより
令和6年12月9日 No.22



ひと足早く Merry Christmas !



12月4日(水)、計画委員会(児童会)が楽しい集会を企画してくれました。毎週水曜日の「Long たきのや Time」には、縦割り遊びや学級遊びなどの楽しい企画が計画されるのですが、この日は「クリスマス集会」ということで、サンタやトナカイに扮した計画委員のメンバーと先生達が会場を盛り上げました。最初のクリスマスクイズはかなり本格的で、大人でも解答に悩む内容でした。縦割り班のメンバーが協力し、リレー方式で描いた「サンタの絵」は個性的な作品に仕上がりに、披露された時には会場から笑いや拍手が起こりました。会の最後は、楽器に合わせてクリスマスソングを熱唱。楽しく、ハッピーなお昼休みとなりました。



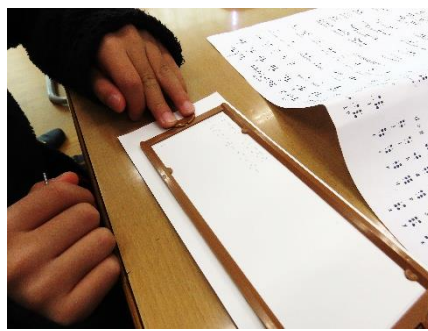
プログラム

- | | |
|---|--------------------|
| 1 | 開会あいさつ
武内侑元さん |
| 2 | クリスマスクイズ
(3択問題) |
| 3 | お絵かきリレー
「サンタの顔」 |
| 4 | クリスマスソング
(全員合唱) |
| 5 | 閉会あいさつ
多田日向さん |



4年 福祉体験学習 「点字」について学ぶ 12月4日(水) 3・4校時

養父市社会福祉協議会の大橋さんとボランティア2名の方にご指導いただき、点字について学びました。視覚障害のある方の大切なコミュニケーション手段である「点字」のしくみについて学習した後、実際に点字を打つ体験をしました。6点の組合せにより表現できることに、驚いた様子の子も達でした。



点字は色々な所で見てきました。特に心に残った点字の場所は、あべのハルカスで、いっぱい点字を見ました。まさかこんな所で使われているとは知りませんでした。教えてくれてありがとうございました。また、車椅子の体験もしたいです。
(橋本 健志)



「ともだちとなかよし」 1年 松永 千尋

(前略)じゅぎょうで、「ふわふわことば」と「ちくちくことば」をべんきょうしました。ふわふわことばは、みんながやさしいきもちになります。ちくちくことばは、みんながいやなきもちになります。

ちくちくことばをいわれたとき、わたしはとてもかなしいきもちになったし、ともだちもこわいかおをしています。わたしもちくちくことばをつかってしまったことがあるけど、いったとき、とてもいやなきもちになりました。ともだちが、「いっしょにあそぼう」「がんばれ」「だいじょうぶだよ」とふわふわことばをいってくると、わたしはとてもうれしいです。ともだちもにこにこしています。(後略)



「友だちっていいな」 2年 岸本 葵

わたしは、四月からたきのや小学校に通っています。三月まで竹田小学校に通っていましたが、家のつごうでてん校することになりました。竹田のお友だちと会えなくなりさみしい気もちもあつたけど、新しい学校へ行くのも楽しみでした。

たきのや小学校にはじめてとう校した日は、みんなとなかよくできるかドキドキしました。ドキドキしているわたしに、クラスみんなが声をかけてくれて、うれしい気もちになり、たきのや小学校がすきになりました。(後略)



「みんなのいのちが大切」 3年 太田垣 叶蒼

(前略)ぼくは、毎日牛にゆうをのみます。牛肉も大好きです。

人間は、いろんな生き物の命をいただいて生きているのです。

鳥、ぶた、牛など、命あるもの全てに生きていくけんりはあると思います。そのけんりをぼくたちはいただいて、自分の命につなげています。そのことに気づいたとき、ぼくの中に、「自分の命を大切にしよう」という気持ちがあめばえてきました。さらに、「自分の命・友だちの命・家族の命など、全ての命をかけがえのないものとして大切にしていきたい。」そんな気持ちになりました。



「毎日の笑顔のために」 4年 松岡 知瀬

(前略)

このお話の中で私が一番印象に残っている言葉があります。「川にうんと近づいて、川の中に入って、実際にあみですくってみたら、見えなかったものがいっぱい見えただよ。」私も、世界はすべてその通りだと思いました。いろいろな角度から見える景色は全て違って、それら全てがどれも正しいのです。私から見えていることも、他の人が見えていることもどれも間違いではありません。人によって見え方や感じ方が違うというだけです。(後略)



「ナイチンゲールから学んだこと」 5年 高瀬 花梨

(前略)もう一つナイチンゲールから学んだことは、命の大切さです。ロシアとウクライナの間の戦争や世界中の紛争で、何万人もなくなったということを見たことがあります。調べてみると世界中で五十六か所も武力紛争が起きているということが分かりました。ナイチンゲールは命を救おうとしたのに、戦争で命が失われるのは悲しいです。戦争や紛争がなくなっしてほしいと思います。命を大切に、まずは家族や身近な人を大切にしようと思います。



「海洋汚染問題」 6年 松田すちな

(中略)このように海洋汚染により、海の環境はもちろん、海にすむ生き物や人間も大きな被害を受けています。しかし、この問題を作っているのは、私たち人間です。人間自身の手で海を汚し、生き物を傷つけ、われわれ人間自身の首もしめているのです。私たち自身の行動が、回り回って私たちの環境をおびやかす、命を危険にさらしているのです。だからこそ、海洋汚染をなくすために、世界中の人々、一人一人が環境に気をつけて生活していかななくてはけません。(後略)

※6名の学級代表が、様々な観点から人権についての意見を発表し、とても有意義な会となりました。